

① 洗車（泡を立てて隅々まで洗車！！）

【準備】

用意するもの・・・水道ホース、バケツ、(C)洗車スポンジ、(B)シャンプー

バケツの中に(B)シャンプーを半分入れ、その中に水を注いで水が1/3になってきたら、ホースを折り、勢いをつけて入れて下さい。(徐々に泡立ってきます。)
水を入れ終わったらその中に(C)洗車スポンジを入れ、洗剤を含ませます。



【1】

ホースを使って、車全体に隙間なく水をかけて下さい。
(下の方まで隅々水をかけて下さい。)



【2】

洗剤を含んだ(C)洗車スポンジで、ボンネット・天井・トランクを洗って下さい。
ここで一度上部に水をかけて洗剤を落として下さい。
続いて、サイド部分を(C)洗車スポンジで洗い終わったら、水をかけてシャンプーを落として下さい。



【3】

水をかけ終わった後、洗い残しがないかよく確認して下さい。
洗い残しがあれば(C)洗車スポンジで洗い、水をかけ流して下さい。

《注意》

注1・・・シャンプーは捨てないで下さい。(鉄粉除去に使用します。)

注2・・・ボディは濡れたままの状態にしておいて下さい。

② 鉄粉除去作業（必ずシャンプー水を使う！！）

※素手でさわって確認して下さい。・・・でこぼこ、シミがなくなったら作業終了です。

【準備】

用意するもの・・・(D)トラップ粘土、洗車に使用したシャンプー
(C)洗車スポンジ

バケツのシャンプーを使用し、(C)洗車スポンジでまずボンネット全体を流します。
(除去作業する場所だけ(C)洗車スポンジで流します。上部～サイドを除去)

【1】

50cm四方を力を入れずに(D)トラップ粘土で縦横移動で除去して下さい。
(1～2往復でワンスパン終了)
※ボンネットで約9箇所くらいを想定。



【2】

上部は各箇所(例えば、ボンネット)が終われば一回水で流します。
(シャンプーと鉄粉除去剤を流す。)



《注意》

(D)トラップ粘土はボディが乾いた状態で使用しないでください。

【3】

全体の除去作業が終了したら、再度ボディ全体にくまなく水をかけ流します。

《注意》

ボディは濡れたままの状態にしておいてください。

③ 水垢・油分除去作業（力を入れずやさしく！！）

得情報・・・使用しない歯ブラシに除去剤をつけ、エンブレム・ドアミラー等手の届かない所をこすると、よりきれいになります。

【準備】

用意するもの・・・水道ホース、(E)水垢・油分除去剤×1(100ml)、
(F)水垢・油分除去専用スポンジ、(K)マイクロファイバークロス、
(I)タオル、※歯ブラシ



ボディに水をかけておきます。

【1】

ボンネット・天井・トランクを上部から(F)水垢・油分除去専用スポンジに適量の(E)水垢・油分除去剤をたらして、縦横の動作で作業をします。(ボディが白くなってきます。)



【2】

上部が終了したらサイド(例・・・F/フェンダー・F/ドア・R/ドア・R/フェンダー)を一部分ずつ区切って作業する。

【3】

全体が終わったら水で(F)水垢・油分除去専用スポンジを使用して白くなった除去剤を取っていきます。



《注意》

白く残っている部分がないかよく確認して、全てをとって下さい。

【4】

(K)マイクロファイバークロスでボディ全体の水分を拭き取ります。全体の水分を拭き取ったら、再度、(I)タオルで拭き残しもしくは水分の垂れを確認しながら拭き取ります。

【5】

(I)タオルでステップ・給油口等、細かい部分の水分を拭き取る。
(TGC施工は水分を嫌うので、この段階で極力水分の垂れがないかモール等再確認！)



《注意》

- 注1・・・(I)タオルはおろしたてでも、すぐに使えます。
(厚手の200匁(もんめ)で、吸収性抜群です。)
吸い取る感覚でご使用下さい。
- 注2・・・特に白い車は、ムラがないかよく確認して下さい。
その部分だけ再度除去作業をして、水で洗い流して下さい。



〈水垢・油分除去完了〉

④ TGC施工作業（樹脂のまわり・モール近くからやるとスムーズ！！）

《注意》

下の目安を守って、塗り過ぎに注意して下さい。

【準備】

用意するもの・・・(G)TGC(ザ・ゴールデン・コート)×1(50g)

→Lサイズ1台分の目安は約30g、ワンボックスは約40gが目安です。

(H)TGC専用スポンジ、(J)TGC専用クロス、(K)マイクロファイバークロス

※樹脂部分又は手の届かないスキマなどにマスキングテープを貼って施工すると、よりキレイに完成します。

※最初に溶剤がでますので、よく揉んでから使用して下さい。

ボディに水分が残っていないか再確認してから、作業を開始して下さい。

《注意》

窓などは水分が乾くとシミになるので、(I)タオルで拭いてから作業を開始して下さい。

【1】

コーティング剤は分離しやすいので、よくふってから(H)TGC専用スポンジに適量をのせ、塗り残しのないよう丁寧に塗ります。

《注意》

注1・・・塗りすぎに注意して下さい。薄くのばすように隙間なく塗って下さい。

注2・・・なるべく直射日光の当たる所、埃っぽい所での施工は避けて下さい。



【2】

1時間経過後、(J)TGC専用クロスで拭き残しのないよう注意しながら拭きあげます。



【3】

水で濡らし硬く絞った(K)マイクロファイバークロスで、少し力を入れながら丁寧に拭きあげ、光沢を出します。

《注意》

完成後2～3時間は水に濡れないように注意して下さい。



作業完了！！

